

Shell Alvania Grease S

シェル アルバニヤ グリース S

ー工業用万能グリースー

シェル アルバニヤ グリース S は鉱油タイプの基油に各種添加剤を配合したリチウム石けんグリースで、各種産業機械に使用実績を持つ高性能グリースです

シェル アルバニヤ グリース S は、ころがり軸受、すべり軸受、その他さまざまなグリース潤滑箇所に適する工業用万能グリースです。特に高い品質、性能が要求される電動機の軸受用や精密工作機械の軸受用グリースとして最も適しています。

■シェル アルバニヤ グリース S の特徴

1. 長い潤滑寿命

酸化安定性が優れており、良好な潤滑性能を長時間にわたり維持し、長い潤滑寿命を示します。

2. 広い使用温度範囲

耐熱性の優れたリチウム石けんを用いていますので、広い温度範囲で使用できます。

グ レ ー ド	推奨使用温度範囲 (°C)
シェル アルバニヤ グリース S 1	-35 ~ +120
シェル アルバニヤ グリース S 2	-25 ~ +120
シェル アルバニヤ グリース S 3	-20 ~ +135

3. 優れた機械的安定性

リチウム石けんの中でも特に機械的の優れた増ちよう剤を用いていますので、過酷な条件下で長期にわたって使用しても軟化したり、流出したりすることが少なく、良好な潤滑性能を維持します。

4. 優れた防錆性

高湿条件下にあっても優れた錆止め性能を発揮し、錆止めグリースとしても使用できます。

5. 優れた耐水性

保水性が優れており、多量に水分を含んだ状態でも、軟化・流出を最小限に抑えます。

6. 優れた音響特性

電動機等で要求される厳しい音響特性に対しても満足する結果が得られます。

シェル アルバニヤ グリース S 代表性状						
試験項目		試験方法	シェル アルバニヤ グリース S1	シェル アルバニヤ グリース S2	シェル アルバニヤ グリース S3	
増ちょう剤			リチウム	リチウム	リチウム	
外 観			褐色	褐色	褐色	
原料 基油	タイプ		鉱油	鉱油	鉱油	
	動粘度 mm ² /s	@40℃	JIS K 2283	131	131	131
		@100℃		12.2	12.2	12.2
混和ちょう度		JIS K 2220 7.	323	283	242	
滴 点 ℃		JIS K 2220 8.	180	181	182	
蒸発量 (99℃×22h) wt%		JIS K 2220 10.	0.3	0.2	0.2	
離油度 (100℃×24h) wt%		JIS K 2220 11.	7.1	2.4	0.7	

* 代表性状値は、商品の改定により、予告せずに変わる場合があります。

(2018-01)

シェル アルバニヤ グリース S の販売荷姿 : 400 g ×20(#1, #2 のみ), 16 kg ペール,
180 kg ドラム(#2 のみ)

■使用上の留意点

- ・給脂の際、機械の給脂口をきれいにし、新しいグリースを補給してください。出来るだけ機械を無負荷で運転しながら古いグリースが排出口などから出つくし、新しいグリースが出て来るまで十分に給脂してください。
その後は、機械メーカーの指示を十分考慮し、定期的に給脂してください。
- ・石けん基の異なるグリースを混ぜると、性能低下がおきますのでご注意ください。なお、同じ石けん基グリース同士の場合でも性能低下がおこることがありますので、異なる銘柄の混合使用はさけてください。
- ・グリースはゴミなどのコンタミネント(汚染物)が混入すると、取り除くことができません。
そのまま使用した場合、軸受、ギヤなどの異常摩耗、破損の原因となりますので取扱いに十分注意するとともに容器の蓋をよく締め、直射日光のあたらない場所(屋内)に保管してください。
- ・製品の海外輸出に際しては、輸出貿易管理令の該非判定だけでなく、その他の要件によって日本政府当局への許可申請が必要になる場合があります。また、仕向国の法規等により輸入制限を受ける場合がございます。製品を自ら輸出されているお客様は、この点をご理解の上ご自身の責任で必要な措置を講じるようお願いいたします。ご不明な点がございましたら、ルブカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

※本資料は、事業者様向けに作成されたものです。



取扱上の注意

▼下記の注意事項に従ってお取扱ください。

＜取り扱い上の注意＞

【安全対策】

- ・使用前にカタログ、SDS を入手し、全ての安全情報を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・取り扱う際は保護具を使用すること。
- ・飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。
- ・無理に吐かせないこと。

【応急措置】

- ・飲み込むと下痢・嘔吐を起こすことがあります。
- ・目に入ると炎症を起こすことがあります。目に入った場合は、清浄な水で最低 15 分間洗浄し、医師の手当てを受けること。

【保管】

- ・皮膚に触れると炎症を起こすことがあります。皮膚に付着した場合は、水と石鹸で十分に洗うこと。
- ・直射日光を避け、換気の良い場所に保管すること。
- ・ゴミ、水分などの混入防止のため使用後は密栓して保管すること。

【廃棄】

- ・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。具体的には、都道府県知事等の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
- ・不明な場合は購入先に相談の上処理すること。

Rev.3.2020.6.19